

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 医療機関等物価高騰対策交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療企画係 電話番号：058-272-1111(内3240)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 188,839 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	188,839	0	0	0	0	0	65,975	0	122,864
決定額	188,839	122,864	0	0	0	0	65,975	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

公的価格である診療報酬(療養費)を主な収入源としている医療機関等にあつては、物価高騰による負担増を診療報酬(療養費)に転嫁できないため、物価高騰は医療機関等の経営を圧迫している。医療機関等の経営が立ちいかなければ、県民への医療提供体制等に支障が出かねないことから、医療機関等の経営を速やかに支援するため支援金を支給する。

(2) 事業内容

【支援対象事業者】 病院、有床診療所、無床診療所、歯科診療所、助産所、施術所、歯科技工所

【支援額】 病院及び有床診療所は基準単価×病床数、その他は定額

【対象期間】 令和6年4月～5月(2か月間)

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・基準単価×病床数又は定額による。
- ・事業費の一部について、地域医療介護総合確保基金を充当。

(4) 類似事業の有無

- ・医療機関等物価高騰対策支援金(令和5年度)

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
交付金	177,670	医療機関等への支援金
委託料	11,169	支援金給付事務に係る経費
合計	188,839	

決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

・なし

(2) 国・他県の状況

・複数の自治体で類似事業を実施

(3) 後年度の財政負担

・なし

(4) 事業主体及びその妥当性

医療機関等の経営が立ちいかなければ、県民への医療提供体制等に支障が出かねないことから、県が支援を行うことは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・物価高騰の影響を受ける医療機関に対し、地域における医療の提供体制に支障が生じないように支援する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

- ・緊急的に行う支援であるため、指標設定は困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

3

物価高騰により、医療機関等の経営が圧迫されているが、原因は社会情勢によるものであり、公的支援の必要性は高い。

・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
- ・ 単年度事業

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など